

大学業務のための 作って試して育てる 生成AI講座

自身の業務課題を題材に、生成AIを使った試作と現場検証を「作る」・「試す」・「育てる」という3つのプロセスを通じて、体験的に学びます。対面&オンラインのワーク・対話を通じて、個人の実務改善に加え、組織を変える実践力を養います。



講義日程 2026年 10月24日(土)～12月19日(土)

対面講義開催場所 名古屋大学東山キャンパス文系総合館5F アクティブラーニングスタジオ

募集人数 定員:20名 ※定員超過の場合は選考となります。
※最小催行人数(10名)に達できなかった場合には、不開催となる場合がございます。

講師



森木 銀河 (会社員 / gmoriki代表)

略歴

民間企業にて生成AI活用推進に従事する傍ら、個人事業主として大学・教育機関のAI人材育成を手がける。
私立・国立大学職員としての実務経験を持ち、大学という組織特有の文化や課題に精通していることが強み。
教員・職員双方を対象とした研修企画、登壇、アドバイジング等、現場に即した実践的なAI活用支援を行っている。

本講座のスケジュール

*各講義の間にオンデマンド学習が入ります。

10/24(土)	対 面	[13:00～16:00]	イントロダクション プログラムの目的を共有し、自身が取り組む実務課題を掘り起こします。
11/14(土)	オンラインLive	[13:00～16:00]	AIを「判断する」 AIの回答精度・リスクを評価し、解決すべき課題を構造化します。
11/21(土)	対 面	[13:00～16:30]	AIを「作る」 自身の業務を題材に、AIを活用した「たたき台」を作成します。
12/9 (水)	オンラインLive	[19:00～20:30]	AIを「試す・育てる」 現場での活用結果をもとに、「たたき台」をブラッシュアップします。
12/19(土)	対 面	[13:00～16:30]	成果報告会 成果と今後の業務改善・組織展開の展望を共有します。

本講座について

本講座の目的

本講座は、受講者自身の実際の業務課題を題材に、生成AIを使って素早く「たたき台（プロトタイプ）」を作成し、現場の実践を通じて、現場でのAI活用へ発展させるプログラムです。単にAIの使い方を学ぶのではなく、作成したたたき台を上司や同僚と「試し」ながら、フィードバックをもとにAIを「育てる」までの一プロセスを自身の手で体験します。生成AIを「個人がこっそり使う便利ツール」で終わらせるのではなく、現場での対話を引き出し、チームや組織全体の業務改善を目指します。

2026年度の開講スケジュール

※講座期間中は、本講座で使用するGemini Enterprise環境をご利用いただけます。



事前学習と講習会の課題について

事前学習：動画視聴 (30分程度)に加え、担当業務から1つ選定。
現状・理想・課題・生成AIに任せたい役割を整理していただきます。
講習会の課題：整理した業務を題材に、生成AIでたたき台を作成。
受講者同士のフィードバックをもとに、ブラッシュアップし、現場で試す準備まで進めます。

修了証

すべての講義に出席し、課題を達成した受講生には、修了証が授与されます。



受講対象

- 日常的に生成AIを活用している方で、担当業務の改善やチーム全体の業務効率化をさらに推進したい大学職員
(実務経験5年程度～新たに管理職となられた方が目安)
※大学業務やチーム運営に携わる教員の方のご参加も歓迎いたします。

受講料・その他経費

→受講料 30,000円

受講料には本講習会受講費および生成AI有料プランの契約等の教材費が含まれます。
受講決定通知の受領後、10月14日(水)までに指定口座にお振込み願います。
なお、一度お振込みいただいた受講料は、受講辞退などを含め、一切返金致しません。
ただし、不開催の場合は、お振込みの受講料を返金します。

→その他経費(宿泊費・交通費等)

10/24・11/21・12/19につきましては、宿泊費・交通費等が発生する場合は、自己負担となります。

申込方法／お問合せ

- 右記QRコードまたはURLよりお申込みください。



申込期限

2026年9月17日(木)

<https://forms.cloud.microsoft/r/dt6DYNfHdq>
*本講習会に関するお問合せも上記URLから

